

広報

かいわらち

発行所 河内村役場 編集 総務課広報係
発行日 昭和39年9月20日 印刷所 電ヶ崎印刷所 TEL (河内)3番・44番

人口と世帯数
人口… 12,969人
男… 6,069人
女… 6,900人
世帯… 2,414戸
(9月1日現在)



審査をうける赤ちゃん



代表に選ばれた信二君

ボクの両親は子どもを育てることにすごく熱心です。やれ食事の時間だ、やれ量が多いの少ないの、と、少しキユウクツたけどおかげでボクはごらんのとおり立派に育っています。ことしの赤ちゃんコンクールで河内代表の栄冠を得ました。ボクの名前は齊藤信二 昭和38年12月10日生れ、身長74cm、体重11.4kgの立派な体格です。これもおとうさん、おかあさんの努力のたまものと感謝しております。

ことしの「やんチャンビオング」を決め
る健康優良児（乳幼児）の最終審査は、
九月一日に青年研修所で行なわれ、次の
女（中郷、一郎長女）齊賀君子（正幸）
（西、義雄男）関本博文（下町販、明野）野口雅二
各区代表二十一名のなかから源清田地
（西、義雄男）四月朝日克則（保木、庄
子（遠下、近三）長谷川和則（古河林治
んが村長から表彰されます。
山口利子（金江津、七箇長男）上原精
廣（糸井夫長男）青野真由美（公俊長
女）稻葉久美子（大次郎長女）高橋好
子（光雄長女）橋本勉（下加納、勝男
夫長）（敬称略）

長男）平川幸雄（入 才平二男）宮本容
子（中郷、一郎長女）齊賀君子（正幸）
（西、義雄男）関本博文（下町販、明野）野口雅二
（西、義雄男）四月朝日克則（保木、庄
二長男）朝日奈正子（西、実長女）内田幸
子（遠下、近三）長谷川和則（古河林治
雄長男）齊藤信二（新橋、文男二男）佐藤
安積（淨玄、宗三長女）山田浩之（小巻一
美長男）吉野克己（淨玄、鎮夫長男）熱田
正（丸田、貞雄長男）仲久木克美（角崎武
夫長）（敬称略）

○ 十五日から二十一日まで
の一週間は「老人福祉週間」
です。ことしのスローガンは
「老人に明るい希望」です
。おとしよりも家族の一員と
して、おとしよりにふさわし
い仕事を分担していくことが
とが、生きがいを感じさせ、
おとしよりの心を明くるする
といわれています。

○ 二十四日から「結核予防
週間」がはじまります。最近
は、結核の予防や治療がすす
み、死亡者も減ってきてい
ますが、患者の数はほとんど変
りません。患者の数が減っ
たのは、学校の生徒や大企業
の従業員だけだといわれてい
ます。何よりもたいせつな
は早期発見です。年に一度は
必ず検診を受けましょう。

1964

9月号

No. 4 9

農業構造改善事業実施地区決る

金江津（片巻・和銅谷）長竿（荒地・大境）地区に

農業構造改善事業については、すでにお知らせしたこととおもわかりのことと思いまが、いよいよ四十年度から三年間にわたり事業を実施することになりました。そこで推進協議会では去る八月十九日、青年研修所において協議し、実施地区を決定しました。

一六七町歩実施

反歩以上で一地区二〇町歩以

▽ この事業は、基盤整備事業で（十戸以上）なければ認められません。

▽ この事業は、昭和四十年度を第一年度に三年間で実施するのですが、第一次実施地区に金江津と区画の片巻・和銅谷部落の一六七町歩反歩が決りました。

補助金が

▽ この事業には、工事費九千円の割合で、また補助金が交付されます。

▽ この事業には、工事費九千円の割合で、また補助金が交付されます。



選挙人名簿

登録申請にご協力を

▽ 年令満二十才以上の日本

国民（昭和十九年十二月二十

一日以前に生まれた者）

十五日現在で基本選挙人名

簿が調整されます。この名

簿は、本年十二月二十日か

ら向う一ヶ月間有効でこの

間に行なわれるはどんどの

区分により補助金が交付されます。

▽ 基盤整備事業には五五

%,近代化施設事業には

四五%の割合で、また補

資格を有する人

申請書は

期日までに

いま、区長さんを通じ申

き三ヶ月以上本村内に住居を

くばりし今

十六日以前より引続き本村内

が期日ま

には必ずしも

提出する旨

なられます。



の割合となっています。

▽ それではこの事業にかかる経費について、その概算額をお知らせしましょう、三年

間の総工費は一二三、三四六千円で、うち補助事業にかかる

ものが九一、三四六千円、残りの三〇、〇〇円が単独融資事業となります。補助

事業一六七町歩九二、三四六千円の内訳は、基盤整備事業費が五五%の五、〇七九千円

近代化施設事業費が四五%で、四五七千円となります。補助

▽ では、どのくらいの補助金がつくのでしょうか、基盤

整備事業は七〇%ですから約三、五四千円、近代化施設

事業が五〇%で二、〇七九千

円、総額五、六三千円が交付されることになります。

▽ これを反覆して計算してみると、約四〇、〇〇円かかる費用のうち二八、〇〇円が補助され、九、〇〇円が長期融資、自己負担は二

四〇円の小額となります。

▽ 現在この実施地区的測量を行なっていますが、今月中には終る予定です。

○円が補助され、九、〇〇円が長期融資、自己負担は二

四〇円となります。

▽ なお、近代化施設につい

て、細部にわたっては後日、農協の協力を得て、推進協議

委員会と村が部落説明会を行ない決定します。

▽ さて、この事業が立派になりました。この事業が立派になりました。この事業が立派になりました。

▽ お頼いいたします。

